

行政視察報告書

平成30年11月26日

笠岡市議会議長 殿

(出張者) 徳清会

議員 栗尾 順三

議員 馬越 裕正

議員 森岡 聰子

議員 仁科 文秀

下記のとおり行政視察を実施したのでその結果を報告します。

記

行程

11月14日～15日の宇都宮市での全国市議会議長会研究フォーラムを経て

11月16日 午前中に栃木市を視察

視察目的

- 魅力あるまちづくりをおこなう栃木市について、下記の項目で視察しその取り組みを学ぶ。

【1】栃木県栃木市

住 所	栃木市万町9番25号
電 話	0282-21-2503
視察案件	① 若者世代が住みたい田舎部門 2年連続の全国1位に関連した取り組みについて ② 新たな地域自治制度（地域会議・まちづくり実働組織等）
期 日	平成30年11月16日（9時30分～11時30分）
応 対 者	別紙名刺のとおり
視察状況	別紙写真のとおり
訪問施設	栃木市役所

概要

●まず、驚いたのが、市役所の建物。3年ほど前に廃業したデパートのあとが市役所になっている。窓は大きく庁内は明るく、開放的。建物も新しい。1階には、東武がはいつており、買物のついでに役所へ行ったり、役所の帰りに買物ができる。

【若者世代が住みたい田舎部門 2年連続の全国1位に関連した取り組みについて】

●2年連続で日本一の要因を聞いた。

課長が言われるのは「笠岡市の方が温暖で災害も少なく生活環境はいい。しかし、瀬戸内の各自治体は皆同じように恵まれていて、差別化が図りにくい。栃木市の場合は、恵まれていない点もあるが他市町に負けまいとして努力してきた」と言われた。

●2連覇の要因として挙げたのは、

- A 都心までの鉄道、自動車でも1時間のアクセス
- B 手厚い移住定住支援

Aについては、東武電車が通っており、東京まで1時間の距離。反対の日光までも1時間と便利。しかもまだ土地が安い。山や湖もあり若い人にも人気がある。NHKの気象予報士もここに住んでいる人がいる。

Bは、笠岡市の方が手厚い。無駄なお金は出さない、コンパクトシティをめざすということで、新築助成金も市内間の住み替えは最大30万円。市外からの移住には最大100万円までの補助。それでも、29年度には市外から101世帯291人の移住実績。これらは市街化区域に限定している。それ以外に、市街化調整区域に限定して、多世代家族住宅新築等補助制度を実施。3世代以上が同居または近居した場合に20万円を補助。

そのほかでは、東京に通勤ができるということで、特急券の購入費補助や定期券購入費補助がある。通学者定期券等購入費補助は、若者人口の都内流出抑制が目的。東武鉄道等を利用して首都圏へ通学する学生が対象で年額2万円まで。

●栃木市の魅力を感じてもらうことが目的の移住定住促進ツアーには年3回の実施で220人が参加（平成29年度）。移住体験施設は2軒で28年の3月のオープン以来84組221人が利用と、笠岡市よりも数がかなり多い。今後の課題としては、就業支援の充実と補助金以外で市民や市外の~~方~~が住みたいと思ってもらえる魅力の創出だと言う。

笠岡ももっと魅力の発信ができたらいいのだが。

概 要	<p>【新たな地域自治制度(地域会議・まちづくり実働組織等)】</p> <p>●栃木市は平成の大合併で3回の市町村合併をおこなっている。</p> <p>1市5町で県内3位の人口、16万人余りを有している。農業と商工業とも盛ん。</p> <p>●栃木市は市内を8地域に分けている。</p> <p>栃木市の地域自治制度では、</p> <p>A市の付属機関として「地域会議」を設置</p> <p>B自ら地域づくりを実践する「まちづくり実働組織」の活動</p> <p>C市の組織として「地域まちづくりセンター」を設置</p>
	<p>Aは市長の付属機関で、地域の意見を集約したり、地域の意見を市長へ具申 地域の住民代表組織として地域の課題解決や将来について話す 市長へ提案をしたり意見を述べるができる 一定の枠内での予算の使い道の提案もできる</p> <p>Bは地域住民が自発的に組織するもので単独の自治会では解決しきれない 地域の課題解決に関する取り組みや地域資源を活かした地域の活性化に 関する取り組みをおこなう 市の認定を受けて活動 地域内の多くの各種団体や住民等で構成される それぞれの活動に補助金</p> <p>Cは地域会議の事務処理や住民活動支援 8地域に1つずつある</p> <p>●栃木市は、合併を繰り返し、面積は笠岡市の2.4倍以上の331㎡あるが 地域は8地域と笠岡市の24地区の3分の1である。上記のA、B、Cが うまく機能し、各地域の状況の把握はできているようであった。 8地域の「まちづくりセンター」の会議も月に1回は開催している。 笠岡市では、A～Cの機能を24のまちづくり協議会にすべて投げているよ うに見えるが、24すべての状況・情報を笠岡市で把握するのはたいへん。 また、活動に温度差が出てきているのも事実。</p> <p>●十分な時間が取れず、聞きもらした点もあるが、参考になる部分は多い。</p>
添付書類	視察資料、視察状況写真、名刺

視察状況写真

別紙

